

非常時 持ち出し品 (例)

いざという時すぐに持ち出せるように、日ごろから準備・点検しておきましょう。
準備できているかチェック☑しましょう。

携帯ラジオ



- ☐ ラジオ
- ☐ 電池(多めに用意)

救急医療品



- ☐ 常備薬
- ☐ 鎮痛剤
- ☐ 傷薬
- ☐ 包帯
- ☐ 風邪薬
- ☐ 胃腸薬
- ☐ ばんそうこう

貴重品



- ☐ 現金
- ☐ 預金通帳
- ☐ 印鑑
- ☐ 免許証
- ☐ 健康保険証
- ☐ 権利証書

懐中電灯



- ☐ 懐中電灯
(できれば一人にひとつ)
- ☐ 電池(多めに用意)

非常食品等



火を通さなくて食べられるもの、食器など

- ☐ 非常用食品
- ☐ 紙皿
- ☐ ミネラルウォーター
- ☐ 缶切り
- ☐ 水筒
- ☐ 栓抜き
- ☐ 缶詰
- ☐ 紙コップ



その他

- ☐ 衣類(下着・上着など)
- ☐ 生理用品
- ☐ 離乳食
- ☐ ウェットティッシュ
- ☐ ヘルメット
- ☐ ラップフィルム
(止血や食器にかぶせて使う)
- ☐ 防災マップ
- ☐ タオル
- ☐ 粉ミルク
- ☐ 紙おむつ
- ☐ カップ
- ☐ ライター
- ☐ 携帯電話の充電器

非常時用 備蓄品 (例)

災害復旧までの数日間(最低3日)を生活できるようにしておきましょう。
準備できているかチェック☑しましょう。

飲料水



- ☐ 飲料水としてペットボトルや缶入りのミネラルウォーター(1人1日3リットルを目安に)
- ☐ 貯水した防災タンクなど

非常食品



- ☐ お米(缶詰・レトルト・アルファ米も便利)
- ☐ 缶詰・レトルト食品
- ☐ 梅干し・調味料など
- ☐ ドライフーズ・チョコレート・アメ(菓子類など)

燃料



- ☐ 卓上コンロ
- ☐ ガスボンベ
- ☐ 固形燃料

その他



- ☐ 生活用水(風呂・洗濯機などに貯水)
- ☐ 毛布・寝袋・洗面用具・ドライシャンプーなど
- ☐ 調理器具(なべ・やかんなど)
- ☐ バケツ・各種アウトドア用品など

※益城町ハザードマップから抜粋

土砂災害防止月間

6月は、「土砂災害防止月間」です。
また、6月1日〜7日は、「がけ崩れ防災週間」と定められています。
国土交通省と県では、一人一人が土砂災害の防止および被害の軽減の重要性について認識し、理解が深められるよう啓発を行っています。

緊急地震速報訓練を実施します

消防庁・気象庁は、都道府県や市町村と連携し、全国瞬時警報システム(Ｊアラート)を使用した訓練用の緊急地震速報を配信する試験を、6月15日(水)午前10時ごろに行います。
防災行政無線による緊急地震速報配信から強い揺れが来るまでのわずかな時間で、身を守る適切な安全確保行動を慌てずとれるよう、家庭や職場などで実施してください。

問い合わせ先

避難所・ハザードマップ・緊急地震速報訓練に関すること
危機管理課

☎ 286・3210

土砂災害防止月間・がけ崩れ防災週間に関すること
建設課 工務係

☎ 286・3224